

令和3年度(2021 年度)

事業報告書



公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

目 次

1. 概 要

概 要	2
役員等に関する事項（評議員・理事・監事・職員）	2
会議の開催状況	3
寄附を受けた財産	3

2. 令和3年度 事業実績

公益目的事業	
Ⅰ 文化活動及び生涯学習活動の支援	4
1. 文化生涯学習活動支援事業【自主事業】	4
2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業【指定管理事業】	5
3. 学習成果の地域活用事業【指定管理事業】	7
Ⅱ 文化活動及び生涯学習活動の普及	13
1. 受託文化事業【受託事業】	13
2. 横須賀市市民大学事業【指定管理事業】	15
3. その他の普及事業【自主事業】	23
Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営	27
1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業【指定管理事業】	27
2. 調査研究事業【自主事業】	29
3. その他の取り組み【自主事業】	30
収益（公益目的推進）事業	
Ⅳ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業	31
1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸館【指定管理事業】	31
Ⅴ その他公益目的事業の推進に資する事業	31
1. 広報・物販事業【自主事業】	31
事業報告の附属明細書について	32

1. 概 要

概 要

令和3年度は、横須賀市生涯学習センターの指定管理期間の第4期（平成30年度から4年間）の最終4年目（第1期から通算して16年目）に当たり、指定管理者として提案した項目について遺漏がないよう実施してまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は続き、一部の事業においては中止及び延期の措置を取らざるを得ませんでした。

そのような影響を受ける中でも、横須賀市及び関係機関と緊密な連絡を取り、市民の皆様の健康を守ることを第一に考え、感染拡大防止のための対策を滞りなく講じながら、可能な範囲で事業を行うとともに、安全管理に努めました。

また、令和3年度中に行われた第5期指定管理者の公募選定においては、今までの安定した管理実績をうたう一方、経費節減の取り組みやサービス向上にむけた新たな提案を行った結果、引き続き第5期（令和4年度から5年間）の指定管理者として選考されました。

事業運営全般については、基本方針として掲げた「低廉・良質」、「市民（利用者）第一」、「安全安心」に基づき、市民の皆様に対して、より良い充実したサービスを効果的に提供するとともに、「生涯学習社会の実現」を目指し取り組んでまいりました。

役員等に関する事項

（令和4年3月31日現在）

役員名	氏 名	役員名	氏 名
評議員（8名）	岡 昌憲	理事長	下里 矩生
	国友 弘美	副理事長	渡辺 文
	佐々木暢行	常務理事	川名理恵子
	鈴木 立也	理 事	石原 陽子
	竹内 英樹	理 事	菊池 匡文
	富岡 浩司	監 事（2名）	近藤 雅之
	新倉 繁		永塚 高行
	本間 健一		
（事務局職員数）… 31名			
財団事務職員	14名（正規職員	5名	契約職員 9名）
受付担当職員	9名（パート職員	9名）	
図書担当職員	5名（パート職員	5名）	
市民大学補助	3名（パート職員	3名）	

会議の開催状況

(1) 評議員会

会議名	開催場所	開催日	内 容
臨時 評議員会	決議の省略	令和3年6月10日	①評議員の補欠選任について
定 時 評議員会	生涯学習センター 第1学習室	令和3年6月21日	①令和2年度事業報告について ②令和2年度計算書類等について

(2) 理事会

会議名	開催場所	開催日	内 容
第1回 理事会	生涯学習センター 第1学習室	令和3年5月24日	①令和2年度事業報告について ②令和2年度計算書類等について ③評議員の補欠候補者の推薦について ④評議員会の招集について 《報告》 ①職務の執行状況について
第2回 理事会	生涯学習センター 第1学習室	令和4年3月15日	①令和3年度補正収支予算について ②令和4年度事業計画及び収支予算について ③就業規則の改正について ④重要な使用人（事務局長）の選任及び解任について ⑤理事の補欠候補者の推薦について ⑥評議員会の招集について 《報告》 ①生涯学習センター指定管理者選考の結果について ②職務の執行状況について

(3) 監査

会議名	開催場所	開催日	内 容
決算監査	生涯学習センター 講師控室	令和3年5月20日	令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査

※当財団会計処理規程に基づく「内部監査」の実施（年2回）

5月18日、10月20日

寄附を受けた財産

令和3年度公益目的事業対象寄附金 0件

2. 令和3年度 事業実績（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

公益目的事業

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、事業の運営に必要な経費の一部について助成を行ったほか、催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、横須賀市「イベントの開催方針・条件」に準じた対策を実施している事業を対象とした。市民活動団体等の事業の自粛により、事業助成、財団賞、後援名義使用承認件数ともに件数は少なかった。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び生涯学習事業助成要綱に基づき、事業に必要な経費の一部を助成した。助成金額は原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし5万円を上限とした。

No	事業名	開催日	団体名	助成金額(円)
1	第80回記念YB公募展	6/27～7/3	横須賀美術協会	50,000
2	第45回横須賀東洋蘭展示会	3/6～3/7	横須賀東洋蘭愛好会	15,000
3	第30回横須賀市公民館油絵友の会合同展	4/25～5/1	横須賀市公民館油絵友の会	24,000
4	横須賀マンドリンアンサンブル 第41回定期演奏会創立50周年記念	7/18	横須賀マンドリンアンサンブル	50,000
5	第34回横須賀書作家協会展	1/14～1/16	横須賀書作家協会	31,000
合 計				170,000

(2) 文化生涯学習事業協賛

市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

No	事業名	開催日	団体名	財団賞
1	第80回記念YB公募展	6/27～7/3	横須賀美術協会	賞状
2	2021 久里浜ペリー祭俳句大会	7/11	横須賀俳句協会	賞状
3	第74回横須賀市市民文化祭公募部門	11/16	横須賀市文化振興課	賞状・賞品等
4	第29回三笠「書初め大会」	1/4	(公財) 三笠保存会	賞品
(後援名義使用承認件数) 33件				

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供するとともに、市内で活動するサークルや講師等の情報管理を行ったほか、学習活動を支援するため学習相談を行った。

(1) 文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師などの情報「Yokosuka まなび情報」の管理運営を行い、市民が生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへの情報掲載や冊子「Yokosuka まなび情報瓦版」を作成し市内施設に配布するなど、広く市民に情報提供を行った。また、各種団体からのポスター・チラシ案内の配布・掲示を行った。

新型コロナウイルスの影響が続き登録件数や紹介件数は若干減少したが、感染者数が収束している時期には情報提供や学習相談件数が増加した。

①Yokosuka まなび情報 登録件数及び紹介件数

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

No	分 類	登録件数(3/31 現在)	紹介件数
1	サークル・団体	375	298
2	講師・指導者	200	35
合 計		—	333

②Yokosuka まなび情報瓦版 発行状況

No	件 名	発行部数	備 考
1	まなび情報瓦版（閲覧用）	170 部	年 1 回 7 月発行
2	まなび情報ミニ瓦版 （サークル情報）配布用	年間3,200 部 (1,100・1,050・1,050 部)	8 月、12 月、4 月の 年 3 回発行
3	まなび情報ミニ瓦版 （講師情報）配布用	年間2,000 部 (700・650・650 部)	8 月、12 月、4 月の 年 3 回発行
合 計		5,370 部	

③その他の情報提供件数

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

内 容	ポスター掲示	チラシ配布	冊子配布	合 計
件数 (件)	183	535	57	775

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報のほか、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び生涯学習情報を掲載した情報紙を発行した。

なお、16 ページ・11,500 部の発行を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、掲載する情報や配布する行事が減少したため、ページ数と部数を減らして対応した。

No	件 名	発行部数	備 考
1	まなびかんニュース A4判、12 ページ	年間 128,500 部 (10,500 部×9 回、 11,000 部×1 回、 11,500 部×2 回)	毎月 1 日発行 6・11 月…11,500 部 2 月…11,000 部 それ以外…10,500 部

※まなびかんニュース郵送サービス 10 名（毎月自宅へ郵送 年間 1,200 円：郵送料相当額）

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター（まなびかん）の紹介や財団の各種事業、各種講座の申込みのほか、様々な情報提供を行った。

No	件 名	アクセス件数	備 考
1	まなびかんホームページ (https://manabikan.net/)	年間 38,830 件 (令和3年4月1日～ 令和4年3月31日)	前年度 37,588 件

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行った。

例年実施している出張形式（出前）による学習相談は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったが、文化祭を開催したコミュニティセンターではパネル展示およびチラシ配架のみ実施した。

情報コーナーには、学習情報検索用のパソコン及びプリンタを設置し、市民の学習活動の支援を行った。（ただし、休館期間を除く）

①学習相談内容と件数（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

内 容	講座・イベント	施設・場所	サークル	講 師	グループ
件数（件）	3,479	1,559	299	40	543
内 容	人 材	教材・器材	資 格	その他	合 計
件数（件）	417	717	8	58	7,120

②パネル展示およびチラシ配架

- ・田浦コミュニティセンター文化祭 11月2・3日
- ・大津コミュニティセンター文化祭 1月22・23日

③情報コーナープリンタ印刷サービス

（令和3年4月1日～令和4年3月31日 休館期間を除く）

No	件 名	印刷利用枚数	備 考
1	プリンタ印刷サービス	291枚（前年度248枚）	有料：モノクロ A4 サイズ1枚10円

* パソコンリースの更新に伴い、平成31年3月にパソコンの台数を3台から1台に変更した。

* 利用可能日数305日

（年末年始、施設メンテナンス日、緊急事態宣言による休館：8/14～9/26、更新アップデート
期間9/27～10/1はパソコン利用停止）

3. 学習成果の地域活用事業 【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行っている。「Yokosuka まなび情報」登録講師によるABCプランのほか、まなびかんまつり事業を実施した。

(1) 「Yokosuka まなび情報」ABCプラン及びスキルアップ講座【一部中止】

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師やこれから活動を始めたいと考えている市民を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として、ABCプラン（研修、相互評価などの一連事業）を実施している。

令和元年度・令和2年度と2年連続中止となったCデビュー講座の再々開催講座を、「令和3年6月実施版講師デビュー講座」として、実施可能回数を3回から1回のみとして実施した。

続いて令和3年度のABCプランも、感染症対策として定員数の減やBデモ講座の時間短縮、施設休止による延期を経ながらも実施し、職員との面談等での助言を通し、終了後は各講師が自主的にサークル化や自主企画講座の開設を行うなど継続的な学習を促した。

登録サークル及び講師を対象としたスキルアップ講座は、令和2年度に中止となった「Zoom 体験教室」を、9月開催予定として受講者の募集を行ったが、緊急事態宣言に伴い中止とした。

① A B C プラン

令和元年度（2019年度）参加「令和3年6月実施版講師デビュー講座」

No	講座名	開催場所	開催日	回数	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講者数 (名)
1	2019 参加Cデビュー ①かぎ針	生涯学習センター 美術工芸室	6/12	1回	10	17	10
2	2019 参加Cデビュー ②コーヒー	生涯学習センター 調理講習室	6/19	1回	12	47	12
3	2019 参加Cデビュー ③家計管理術	生涯学習センター 第2学習室	6/4	1回	10	21	10
4	2019 参加Cデビュー ④オラクルカード	生涯学習センター ミーティングルーム	6/12	1回	8	21	7
5	2019 参加Cデビュー ⑤キッチン片づけ	生涯学習センター 第2学習室	6/15	1回	10	18	10
合 計					50	124	49

*いずれも受講料は無料、材料費・資料代は別途実費負担。

【学習の成果】

上記Cデビュー講座実施の5講座中、3講座は今後も講座を企画しており各講師の自主的な継続学習活動が行われる結果となった。

令和3年度（2021年度）

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講者数 (名)
1	A研修会	生涯学習センター 第1学習室	8/6・7	2回	各回 20	18	15
2	Bデモ講座	生涯学習センター 第1学習室	10/17・19	2回	各回 6	12	12
3	Cデビュー講座 ①ハーモニカ	生涯学習センター 第3学習室	3/8・22	2回 2,000円	10	9	8
4	Cデビュー講座 ②詩吟	生涯学習センター 第3学習室	3/10・24	2回 2,000円	10	6	5
5	Cデビュー講座 ③あみぐるみ	生涯学習センター 第3学習室	3/10・17・ 24	3回 3,000円	6	2	1
6	Cデビュー講座 ④腸活	生涯学習センター ミーティングルーム	4/16	1回 1,000円	10	40	10
7	Cデビュー講座 ⑤童謡唱歌	生涯学習センター ミーティングルーム	3/9・23	2回 1,000円	8	11	8

8	Cデビュー講座 ⑥健康セミナー	生涯学習センター 第3学習室	3/5	1回 500円	15	36	15
9	Cデビュー講座 ⑦リトミック	生涯学習センター ミテイングルーム	3/7・14・ 28	3回 3,000円	10	10	7
10	Cデビュー講座 ⑧骨盤調整	生涯学習センター 市民ホール	3/9・23	2回 2,000円	30	22	17
合 計					151	166	98

*No. 1・2 はいずれも受講料は無料。

*No. 3 はBデモ講座修了者2名による合同講座。

*No. 5 は最少催行人数（5名）に達しなかったが講師と相談の上実施。

*No. 6 は講師の体調不良により令和4年4月16日に延期（最終受講者数10名）。

*Cデビュー講座の受講料は無料～1回2,000円のうち講師が決定、受講料以外のテキスト代・保険料・材料費等は別途実費負担。

【学習の成果】

上記Cデビュー講座実施の8講座中、3講座で新規サークルが発足し組織的な継続学習が行われる結果となった。また、5講座は自主企画講座やワークショップの開催を予定しており、全ての講座がその後の学習活動につながった。

②スキルアップ講座【中止】

No	講座名	開催場所	開催日	回数	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講者数 (名)
1	オンライン Zoom 体験教室	生涯学習センター 美術工芸室	9/3	2回	各回 9	-	中止

*受講料は無料（抽選受付）。

*緊急事態宣言に伴い実施見送り。



2019 Cデビュー講座 (No.2)



2021 A研修会 (No.1)



2021 B デモ講座 (No.2)



2021 C デビュー講座 (No.7)

(2) 「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリスト（サークル、講師）を作成し、学校行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の学校などに配布した。

No	件 名	発行部数	備 考
1	地域活動参加可能者リスト	100 部	年 1 回 3 月発行

* 学校へは「学校教育サポーター可能者リスト」とタイトルを変更して発行

(3) 地域活動サポーター養成講座【中止】

市民を対象に、自立性と実践力を高めるための養成講座を開催し、地域活動につながる人材の育成支援として、地域活動サポーター養成講座を実施している。

令和元年度から引き続き、令和2年度に「武藤寛とつくるミュージカル講座」を企画していたが中止したため、令和3年度に延期する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(4) 展示スペースの利用、活用

- ・ 市民大学「研究コース」、市民大学をきっかけに発足した自主グループの学習成果等館内掲示 5階廊下壁面【4件】 ※（ ）内は講座名

①「2020 年度新聞活用会活動成果発表」（市民のための新聞活用講座）

期間：4 月 18 日～5 月 27 日

②「認知症にやさしいまちづくり講座グラフィックレコード*」（同講座名）

期間：11 月 13 日～3 月 31 日

* 共催団体「横須賀の 2040 年を考える会」による講座記録の展示

③「食と農の博物塾」（同講座名）

期間：1月18日～2月18日

④「2021年度新聞活用会活動成果発表」（市民のための新聞活用講座）

期間：1月28日～3月10日

- ・地域活動サポーター養成講座およびABCプランをきっかけに発足した自主グループの学習成果

館内掲示 5階エレベーターホール【2件】 ※（ ）内は展示者名

①「手づくり紙芝居作品展示」（紙芝居よこすかトコトン座）

期間：6月18日～7月26日

②「めだかの学校童謡碑パネル展示」（ABCプラン修了講師白石氏主宰団体）

期間：7月1日～7月23日

- ・普及啓発展示 5階廊下壁面・ロビー【3件】

※（ ）内は展示者名

①「環境パネル展示」（横須賀市環境政策部環境企画課）

期間：7月30日～8月31日

②「令和3年度文化財速報展」（横須賀市教育員会生涯学習課）

期間：11月6日～11月30日

③「多様な性に関するパネル展示「多様な性、知っていますか？」」

（横須賀市人権・男女共同参画課） 期間：12月1日～12月14日

(5)「まなびかんまつり」（まなびの1 Day）の実施

「まなびかんまつり」は、学習成果の地域活用を主な目的としている。地域活動サポーター養成講座の受講生・卒業生による地域活性化につながるイベントの開催、まなび情報登録講師等による市民の体験学習の機会提供等、市民が学習したことを他の市民のために生かす活動の機会を提供している。

また、施設利用団体による音楽やダンス等の発表、作品展示、市民大学講座の学習成果物展示など、学習成果の発表の機会を設けることは、市民の学習活動を継続する意欲になるとともに発表を見た者に学習活動を始めるきっかけを提供することにつながると考える。

なお、まなびかんまつりは、例年は不特定多数の方を対象とした大規模イベントとして実施してきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年同様の内容での実施は難しいと判断した。令和2年度に参加者事前応募制で企画した催しがすべて開催中止となったため、令和3年度は、その中止した企画を中心に「まなびの1 day」と称してまなびかんまつりを実施した。

コロナ禍での施設の「新しい利用様式」の範囲内で事前申込制により人数を制限

するなど感染拡大防止対策を講じたうえで、地域活動サポーター養成講座修了者によるイベント（コンサート・科学体験・紙芝居）、ABCプラン修了講師による教室（カービング体験・アート体験・健康体操）、まなびかん施設利用団体による教室（パソコン体験）を開催したほか、市民大学特別講座および市民大学受講生による学習成果物展示を行った。

No	イベント名称	開催場所	回数	当初定員 (名)	応募者数 (名)	当日参加 数(名)
1	屋鋪要と鉄道機関車 (市民大学)	生涯学習センター 大学習室	1回	100	118	93
2	活動弁士と無声映画 の世界 (市民大学)	生涯学習センター 大学習室	1回	100	80	66
3	紙芝居ライブ	生涯学習センター 第1学習室	4回	各回 30	128	95
4	科学体験教室 (ジュニアカレッジ)	生涯学習センター 第2学習室	1回	15	28	11
5	カービング体験教室	生涯学習センター 調理講習室	1回	10	9	7
6	アート体験教室	生涯学習センター 美術工芸室	1回	15	12	10
7	パソコン体験教室	生涯学習センター パソコン研修室	2回	AM15 PM16	13	11
8	懐メロ健康体操体験 教室	生涯学習センター 市民ホール	1回	20	14	7
9	ミュージカルソング コンサート	生涯学習センター 市民ホール	1回	50	95	52
合 計				461	497	352

*開催日はいずれも1月29日。

*市民大学講座は有料（3．横須賀市市民大学事業参照）、その他は無料。

*応募が定員を超えた催しは会場のスペース等を勘案のうえ当選者数を決定した。



まなびの1Day (No.6)



まなびの1Day (No.9)

(6) その他の学習成果地域活用事業

生涯現役フォーラムおよび逸見地区地域運営協議会主催の桜針フェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

Ⅱ 文化活動及び生涯学習活動の普及

1. 受託文化事業 【受託事業】

地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて以下の事業を開催した。

市民文化祭は事業毎に関係団体と開催可否を検討し、事業の内容や会場の利用条件、感染状況を踏まえながら14事業のみ実施した。開催事業についても感染予防対策を徹底し、一堂に会する大会から誌上大会への変更や、規模を縮小して実施した。

(1) 第74回市民文化祭

No	事業名	開催場所	開催日	入場者数 (名)
1	市民手工芸展	市文化会館市民ギャラリー①②	6/18～6/22	931
2	市民芸能発表大会	市文化会館大ホール	中止	-
3	諸流派茶会	大明寺	中止	-
4	市民公募作品展	市文化会館市民ギャラリー①②	10/8～10/17	1,044
5	三曲発表大会	市文化会館大ホール	中止	-
6	諸流いけばな展	市文化会館展示室	10/22～10/24	372
7	市民盆栽展	市文化会館展示室	10/30・31	211
8	市民詩吟発表大会	市文化会館大ホール	中止	-
9	市民短歌大会	市文化会館中ホール	誌上大会	-
10	建築・フラワー合同展	市文化会館市民ギャラリー①	10/29～11/2	634
11	市民鎌倉彫展	市文化会館市民ギャラリー②	10/29～11/2	254
12	市民囲碁大会	ヴェルクよこすかホール	中止	-
13	市民将棋大会	生涯学習センター市民ホール	中止	-
14	市民書道展	市文化会館市民ギャラリー①②	11/6～11/9	473
15	市民川柳大会	ヴェルクよこすか第1会義室	誌上大会	-
16	市民俳句大会	ヴェルクよこすかホール	11/14	49
17	謡曲大会	はまゆう会館ホール	中止	-
18	総合表彰式	市文化会館市民ギャラリー①	11/16	115
19	入賞作品展	市文化会館市民ギャラリー①	11/18～11/21	218
20	市民民謡のつどい	市文化会館大ホール	中止	-
21	琵琶名曲演奏会	はまゆう会館ホール	11/27	70
22	演劇祭（6事業）	市青少年会館ホール	7/24～1/16	457
合 計				4,828

* 横須賀文化協会加盟団体等共催

* No. 9・15（誌上大会）…一堂に会しての大会は開催せず作品集誌上で結果を発表する大会。

* No. 22（6事業）…演劇ワークショップ、開会のつどい、横須賀三浦地区高校演劇発表会、Y劇場、劇団河童座、劇団FREEDOM



市民手工芸展（No.1）



総合表彰式（No.18）

(2) その他の受託文化事業

No	講座名	開催場所	開催日	定員 (名)	販売枚数 (枚)	入場者数 (名)
1	第37回組曲「横須賀」演奏会	よこすか芸術劇場	中止	-	-	-
2	第44回市民音楽のつどい	市文化会館大ホール	7/4	-	-	211
3	第46回市民合唱のつどい	はまゆう会館ホール	中止	-	-	-
4	第22回カジュアルコンサート	よこすか芸術劇場	1/23	762	670	534
5	ファミリーコンサート	よこすか芸術劇場	中止	-	-	-
合 計					670	745

* No. 1 は横須賀市合唱団体連絡協議会合唱団・横須賀交響楽団の出演、@1,000円。企画途中に中止が決定した。

* No. 2 は横須賀市音楽協会共催、無料。

* No. 3 は横須賀市合唱団体連絡協議会共催、無料。企画途中に中止が決定した。

* No. 4 は横須賀交響楽団出演。定員を大幅に減じ@1,000円にてチケット販売。

* No. 5 は新規事業として受託し、横須賀交響楽団出演、無料（事前申込制）、子どもと保護者等を対象とした演奏会を予定していたが企画途中に中止が決定した。



市民音楽のつどい（No.2）



カジュアルコンサート（No.4）

2. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

市民大学は、市民が自由に学習機会を選択し、学ぶことができるよう、多様な学習機会を提供するため、「課題対応」「教養」「地域学」「ビジネス支援」の4区分に分類し、幅広い層の市民が受講しやすい講座を開催することとしている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和元年度末及び令和2年度と同様に、一部の講座の日程、並びに回数の変更を行い開催した。また、8月14日より施設休館に伴い、未開講だった前期講座（2講座）、夏期特別講座（4講座）及びジュニアカレッジ（2講座）は中止とした。なお、中止となった講座については、受講料を返金する対応を取った。

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講定員を学習室定員の半分に設定するとともに、検温及び手指消毒、座席の間隔を確保、途中休憩時の換気を行った。終了後は、学習室の消毒作業を行い、感染予防に努めながら実施した。

受講資格：なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）

応募方法：電話、来館、インターネット、通常はがき

※聴講生制度（当日参加方式）：受講料1回800～900円 年間合計 延べ108名

（まなびポイント無料聴講券利用者：延べ20名）

★まなびポイント制度	ステップアップ賞（50ポイント）	426名
	シルバー受講生（100ポイント）	231名
	ゴールド受講生（200ポイント）	49名
	ダイヤモンド受講生（500ポイント）	4名

(1) 令和3年度横須賀市市民大学事業一覧

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	さきがけ	教養	垂直を駆け登れ！ スポーツクライミング	4/3	1回 600円	45	25	18
2			競技としてのスケートボード	4/3	1回 600円	45	24	15
3			横須賀・三浦のマリンスポーツの魅力	4/4	1回 600円	45	15	6
4			プロサッカー選手 “ジャンボ大久保” 【シティサポートよこすか寄附講座】	4/10	1回 無料	100	69	55
5			漱石の弟子 寺田寅彦の名言録	4/5～5/10	6回 3,600円	100	89	80
6		課題	人生100年時代を生き抜くからだづくり	4/21・28	2回 1,400円	100	86	73
7			『更年期』と女性のヘルスケア	5/9・16	2回 1,200円	45	32	22
8	前期	研究	食と農の博物塾【市博物館協力講座】	5/28～10/22	6回 3,600円	45	8	6
9		課題	海洋環境と私たちの暮らし	6/13～8/1	7回 4,900円	45	37	31
10			家族と自分のための食育講座	6/5～7/10	4回 2,400円	45	19	17
11			東洋医学で実践する“健康の秘訣” (講座回数8→6回)	5/26～10/13	8→6回 3,600円	100	98	90
12			辛口ジャーナリストが語る医療と介護	7/12～1/24	5回 3,000円	100	96	90
13			Withコロナ時代の「地方創生」【関東学院大学協力講座】	6/16～7/14	5回 3,000円	45	9	9
14			Withコロナ時代の「地方創生」 《オンライン講座》	6/16～7/14	5回 2,500円	—	10	10
15			歴史遺産を歩く7 歴史の町紀行 (講座回数10→9回)	5/18～10/12	10→9回 5,400円	100	66	61
16		地域	幕末から明治・大正期の横須賀	5/28～8/6	10回 6,000円	100	104	98
17		教養	古文字に親しもう【入門クラス】	5/19～10/27	6回 3,600円	45	64	45

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
18	前期	教養	古文字に親しもう 【中級クラス】 ※全6回中止	9/15～11/24	6回 3,600円	45	36	中止
19			渋沢栄一と幕末・維新	5/26～7/7	4回 2,400円	100	90	84
20			神奈川の名城 小田原城の魅力を徹底追及！	5/27～8/12	6回 4,200円	100	80	75
21			「万葉集」の世界	6/3～2/3	14回 8,400円	100	79	78
22			「おくのほそ道」と芭蕉（講座回数 10→8回）	5/28～10/22	10→8回 4,800円	100	87	81
23			名画で徹底解説！ダンテの『神曲』③（講座回数 10→9回）	5/24～10/18	10→9回 5,400円	100	40	38
24			近現代の日本で活躍した建築家と作品・系譜	6/18～11/5	8回 4,800円	45	16	14
25			さまざまな心理学を学ぼう【明治学院大学協力講座】（講座回数 8→5回）	5/22～10/2	8→5回 3,000円	100	100	88
26			唐物と日本のわび ※全6回中止	9/10～10/15	6回 3,600円	100	56	中止
27			シリア・ヨルダン・エジプト考古学踏査の旅（講座回数 10→9回）	5/16～10/24	10→9回 6,300円	100	81	75
28		ビジネス	MOS2016エクセル（一般レベル）試験対策講座	6/10～10/21	10回 12,000円	10	12	10
29		教養	令和簡注本で読む「源氏物語」7（講座回数 19→16回）	5/25～3/22	19→16回 9,600円	96	96	70
30			「平家物語」を読む10【午前】	5/29～12/11	8回 4,800円	68	69	66
31			「平家物語」を読む10【午後】	5/29～12/11	8回 4,800円	50	47	45
32	後期	課題	新聞の読み方講座（実践編）	11/24	1回 700円	50	35	26
33			やさしい憲法教室【関東学院大学協力講座】	11/1～2/28	8回 4,800円	45	22	21
34			国際関係論	12/12～3/20	8回 4,800円	100	104	96
35			シニアのためのストレッチ＆コアトレ入門	12/8～2/23	6回 4,200円	40	46	37
36			”認知症にやさしいまちづくり”講座	10/16～3/12	6回 1,800円	45	45	43
37			”認知症にやさしいまちづくり”講座 《オンライン講座》	10/16～3/12	6回 1,800円	—	36	32
38			想いを伝えるエンディングプラン講座	11/1～2/21	8回 4,800円	100	33	31

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
39	後 期	地域	三浦半島の海と民俗	2/14～3/21	5回 3,000円	100	78	71
40			横須賀・横浜の沿岸域文化 史考【関東学院大学協力 講座】	10/25～ 12/20	8回 4,800円	100	81	78
41		教 養	鉄道の歴史と生活文化～鉄 道開業150周年記念～	11/30～2/15	10回 6,000円	45	61	45
42			星空にひそむ最新天文学	11/6～3/12	9回 6,300円	100	66	62
43			はじめての哲学【関東学院 大学協力講座】	10/21～2/10	8回 4,800円	45	68	45
44			大江戸八百八町の人々と暮 らし	12/17～3/18	6回 3,600円	100	113	98
45			「三国志」の世界(入門編)	10/18～2/28	10回 6,000円	100	59	54
46			古代エジプト・古代ローマ対 比考究	11/7～2/13	8回 5,600円	100	103	95
47			『方丈記』を読む	12/10～3/18	8回 4,800円	100	104	98
48			水上勉と京都	11/3～1/19	10回 6,000円	45	49	44
49			モーツァルトの生涯と音楽	10/21～3/3	10回 6,000円	100	105	97
50			テトラバランス人間力学	11/5～12/17	6回 4,200円	45	23	22
51			日本仏教史点描	10/26～2/22	5回 3,000円	100	102	99
52		ビ ジ ネ ス	初心者でも学べるワード20 16基礎講座	10/16～1/15	10回 12,000円	20	9	7
53			初心者でも学べるエクセル 2016基礎講座	10/17～1/16	10回 12,000円	20	10	9
54	特 別	教 養	酒井駒子の絵本の魅力を探 る【横須賀美術館協力講 座】	8/3	1回 600円	100	87	74
55			ブラックホールの撮影とその 舞台裏	8/7	1回 700円	100	100	76
56		課 題	絵本と紙芝居の魅力とその 力	8/9	1回 600円	100	98	80
57			世界が注目！日本人の食と 健康寿命 ※新型コロナ中 止	8/20	1回 600円	100	53	中止
58			コロナ禍における認知症予 防 ※新型コロナ中止	8/27	1回 600円	100	52	中止
59			家庭でできる転倒予防 ※新型コロナ中止	9/2	1回 600円	100	44	中止
60			アウトドア×防災で生きる力 を！ ※新型コロナ中止	9/11・12	2回 1,200円	45	32	中止

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
61	ジュニアカレッジ		「ロウソクの科学」を知ろう！	8/4	1 回 無料	20	70	20
62			夏休み・京急のふしぎを知ろう！（高学年）※新型コロナ中止	8/22	1 回 無料	45	44	中止
63			夏休み・京急のふしぎを知ろう！（低学年）※新型コロナ中止	8/22	1 回 無料	45	105	中止
64	まなびの1Day		屋鋪要と蒸気機関車	1/29	1 回 600 円	100	118	93
65			活動弁士と無声映画の世界	1/29	1 回 700 円	100	80	66
66			科学体験教室(ジュニアカレッジ)	1/29	1 回 無料	15	28	11
合 計						4, 689	4, 003	3, 080

* 受講料のほかテキスト代・材料費等は別途実費負担。

* No. 4 はシティサポートよこすか寄附講座。

* No. 57・58・59 は県立保健福祉大学共催講座。（中止）

* No. 36（37）は横須賀の2040年を考える会共催講座。

* No. 32 は市民企画講座（講座企画ボランティア）。

* No. 13（14）・33・40・43 は関東学院大学協力講座。

* No. 25 は明治学院大学協力講座。

* No. 11 は神奈川衛生学園専門学校協力講座。

* No. 8 は市自然・人文博物館協力講座。

* No. 54 は横須賀美術館協力講座。

* 会場は全て生涯学習センター（まなびかん）。

ただし、No. 14・37 はオンライン講座として、対面講座と併用開催。

* 施設休館に伴い中止した講座は、8 講座。

（前期）2 講座 … 古文字に親しもう 【中級クラス】（全6回）、唐物と日本のわび（全6回）

（夏期特別）4 講座 … 世界が注目！日本人の食と健康寿命（1回）、コロナ禍における認知症予防（1回）、家庭でできる転倒予防（1回）、アウトドア×防災で生きる力を！（全2回）

（ジュニアカレッジ）2 講座 … 夏休み・京急のふしぎを知ろう！（高学年）（1回）、夏休み・京急のふしぎを知ろう！（低学年）（1回）

※上記事業一覧以外として、令和2年度より延期となった11講座（29コマ）については、令和3年度4月、5月にて予定どおり実施した。（該当する講座受講料および講座に係る費用は令和3年度に計上）

（2）市民大学受講後アンケート

市民大学は次回以降の企画や講座運営の参考とするため、講座終了後に受講者アンケートを実施している。令和3年度は、全受講者延べ3,080名、回答者1,928名

であり、アンケート回収率は63%であった。以下に、抜粋した集計結果と自由記述を紹介する。

①は受講した講座の満足度など5項目についての点数評価である。満点を100点とし、10点間隔で評価をいただいている。平均点は各項目とも80点前後と総じて高い評価をいただいております、70点以上の評価は全体の約88%であった。

②は、「本講座を受講して、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください」という問いに対する回答を、講座の区分別に集計したものである。回答は複数回答可であるが、回答数の構成比を%で表している。全ての区分で「見識が広まった」「学習活動を続けたいと思った」という回答割合が高い。特徴的なものとして、地域学では「郷土への愛着が深まった」が高くなっている。

③は自由記述欄の意見や感想などである。

① 項目別点数評価 (名)

項目	0点	10点	20点	30点	40点	50点	60点	70点	80点	90点	100点	平均
受講満足度	3	1	6	14	8	93	62	188	516	374	565	84点
講師	1	0	9	7	10	89	49	130	424	432	687	86点
内容の理解度	2	2	6	13	25	123	93	314	491	388	375	80点
受講環境	3	3	2	5	10	150	64	169	533	389	511	83点
職員	0	2	2	5	2	141	63	141	472	408	603	85点
全体	9	8	25	44	55	596	331	942	2,436	1,991	2,741	84点

② 受講前と意識や行動が変化した点 区分別・構成割合 (%)

区分	研究コース	課題対応	教養	地域学	ビジネス支援	全体平均
仲間づくりができた	0	3	4	1	4	3
地域活動に役立った	0	3	1	2	0	1
学習活動を続けたいと思った	50	23	26	18	30	25
仕事などに生かした	0	2	1	1	26	2
生きがいがあった	0	10	11	6	15	10
郷土への愛着が深まった	0	4	4	31	0	7
見識が広まった	50	56	53	42	26	52

* 端数処理のため合計が100%にならない場合がある。

③ アンケートの自由記述欄から一部抜粋

【課題対応】

高齢者の学びの場になり非常に有難い。現在90才ですが、可能な限り参加したい。参加の意欲と体力が続けられる様今日の講座の教訓を実施していきたい。(No. 6 人生100年時代を生き抜く体づくり)

神奈川県あるいは横須賀・三浦半島の農産物に対する見識は広まった。特にSDG'sに沿った取り組みを行っている農家がこの地域に多いと聞いて非常に嬉しかった、かつ誇らしかった。(No. 10 家族と自分のための食育講座)

健康のために実践しています。(例:ツボ押し等)関連図書も読み、知識が広くなりました。(No. 11 東洋医学で実践する”健康の秘訣”)

今回はグループワークに分かれて話し合い形式だったので、少し緊張しました。受け身の学習ではなく、自分たちで話し合う講座だったので、少し深まったように思います。(No. 32 新聞の読み方講座(実践編))

認知症に対する社会や市の取り組み、現状などが色々なテーマでわかりやすく、興味深い講座でした。グラフィックレコーディングや中間試験など、ただ講座をきくだけでなく、講義内容をもう一度自分で確かなものにする工夫もされていて、引き続き自分でも関心を持って知識を増やしたいと思います。このような高齢化社会に起こりうる問題をテーマにした講座が今後あることを期待しています。どうもありがとうございました。(No. 36 ”認知症にやさしいまちづくり”講座)

【教養】

プロはこれくらい苦労しているからぼくも頑張らなきゃと思いました。(No. 4 プロサッカー選手”ジャンボ大久保”)

寺田寅彦の具体的な作品にふれて、「天災は忘れた頃にやってくる」の背景を学ぶことができました。地震学に関する見識と五感をフルに活用した表現に深く感じるものがありました。(No. 5 漱石の弟子 寺田寅彦の名言録)

「平家物語」最高でした！(菅野扶美先生)毎回、的確な資料をご用意下さり、様々な各度から平家物語を読み解いて下さいました。レベルが高いだけではなく、味わいのある最高の講座を受講することが出来ました。コロナ禍にあっても先生のお陰で充実した幸せな時を持つことが出来ました。(No. 31 『平家物語』を読む10【午後】)

なぜ？どうして？意味は？等よく考えることが更に楽しくなりました。先生のお話は豊かで、とても楽しく聞かせていただきました。ありがとうございました。(No. 43 はじめての哲学)

おもしろい視点の講座でした。お二人の先生による講義、贅沢な内容でした。また、色々と勉強したいです。コロナ禍、熱心な講義ありがとうございました。(No. 46 古代エジプト・古代ローマ対比考究)

・長野さんの話にあわせてバックに作品の映像を流してくださったのがよかった。(具体的にわかりやすかった)・紙芝居は読むのではなくて「しばい」なので演じる、というのを改めて感じた。・長野さんのフレンドリーな雰囲気がとてもステキでした。・紙芝居の効果と演技方は読み聞かせをするうえで参考になった。ありがとうございました。(No. 56 絵本と紙芝居の魅力とその力)

「今どう生きるかが大事」のことばが印象的でした。すばらしい人の生き様を現在進行形の形で聞けてよかったです。今も「ずっと少年の屋舗さん」を感じました。(No. 64 屋舗要と蒸気機関車)

【地域学】

明治大正昭和の横須賀の様子がだんだん分かってきて楽しく郷土に愛着が増し、ありがとうございました。近代史のお話をぜひお願いします。(No. 16 幕末から明治・大正期の横須賀)

安室知先生のお話が大変面白かったので、毎回とても楽しみでした。地元で直接かかわっていることなのに、知らなかったことがたくさんあり、まだまだ講座を続けて頂きたいです。年を取ってから、人の話を真剣に2時間も聞いていられるのか不安な面もありましたが、眠くなるどころか、面白くて先生の話が夢中で聞いていました。ありがとうございました。(No. 39 三浦半島の海と民俗)

【その他市民大学全般について】

仕事をリタイアして、この市民大学講座を受講しています。学生時代は単位取得のためイヤイヤ受講したものでしたが、今あらためて学びなおすと何と興味深いことか。今後も様々な講座に参加したいと思っています。(No. 12 辛口ジャーナリストが語る医療と介護)

70代になって勉強する事は大変有意義な事です。人生100年時代と言われていますが、年齢に関係なく知識、教養を身に付ける事は心も頭も豊かになる様に思えます。そして目標という大きな道筋が出来る様で非常に心がウキウキする様になります。これからもどんどん新しい事にチャレンジして行きたいと思っている次第です。有難う御座居ました。(No.42 星空にひそむ最新天文学)



海洋環境と私たちの暮らし (No.9)



新聞の読み方講座(実践編) (No.32)



“認知症にやさしいまちづくり”講座(No.36)



酒井駒子の絵本の魅力を探る(No.54)



「ろうソクの科学」を知ろう！(No.61)



屋鋪要と蒸気機関車(No.64)

3. その他の普及事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動が益々活発になるよう、地元の学習資源を活用し各種普及事業を開催した。コロナ禍の中、新しい利用様式に沿って定員を設定するなど、感染症拡大防止対策をとりながら実施した。

子ども将棋教室は、平成29年度の事業終了後に継続学習を希望する受講生と講師によって発足した自主サークルが、生涯学習センターを会場に初級者将棋教室を開催している。令和3年度も2月の事業終了後、多くの受講生が同会に入会し活動することとなった。

はじめてのスマホ体験教室は8月24日に開催を予定していたが緊急事態宣言発出により中止した。定員を大幅に上回る171名の応募があり、再度開講を希望する声を受けて1月に実施した。

薬膳料理教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため調理実習は行わず、「薬膳講座」として講義のみを実施した。

文化財講座は、令和2年度に中止した「よこすか近代遺産ミュージアム ティボダイエ邸」に関連する講座を実施した。WEB会議システム「Zoom」のウェビナーを使用してオンライン併用講座とし、10人がオンラインにて受講した。

横須賀市教育員会と共催する人権講座は、例年2～3月に実施している「暮らしの中の人権を考える講座」が令和2年度に中止となったため、令和3年度の早期に実施した。

子ども囲碁教室、キッズウィーク対象教室、パソコン入門教室第1期チャレンジコース、横須賀市を知る講座、和菓子作り体験教室、歴史からみる人権講座、生涯現役フォーラムは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

(1)子ども対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	子ども将棋教室	生涯学習センター 第1学習室	11/13～ 2/26	8回 500円	30	64	29
2	子ども囲碁教室	生涯学習センター 第2学習室	中止	-	-	-	-
3	キッズウィーク 対象教室	-	中止	-	-	-	-
合 計					30	64	29

*いずれも小学生対象。

*No. 1 は日本将棋連盟横須賀支部協力講座、No. 2 は横須賀囲碁連盟協力講座。



子ども将棋教室（No.1）



将棋対面飛沫対策

(2) シニア対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	パソコン入門教室 第1期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	7/12～ 7/16	5回 5,000円	20	20	20
2	パソコン入門教室 第1期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	中止	-	-	-	-
3	パソコン入門教室 第2期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	11/8～ 11/12	5回 5,000円	20	12	10
4	パソコン入門教室 第2期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	12/6～ 12/10	5回 5,000円	20	20	14
5	はじめてのスマホ 体験教室	生涯学習センター 第2学習室	1/28	2回 600円	各回 20	125	36
合 計					100	177	80

*No. 1～4の応募方法は先着順受付。

*No. 1・2はシニアネット横須賀協力講座、No. 3・4はパソコンお助けネットワークよこすか（PON）協力講座、No. 5はソフトバンク協力講座。



パソコン入門教室（No.1）



スマホ体験教室（No.5）

(3) 一般対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	薬膳講座「薬膳から健康 を考える」	生涯学習センター 第1学習室	3/9	1回 1,200円	45	120	44
2	横須賀市を知る講座	生涯学習センター 市民ホール	中止	-	-	-	-
3	和菓子作り体験教室	生涯学習センター 調理講習室	中止	-	-	-	-
4	第48回ウェルシティ・ コンサート(出演:吹奏 楽団ロンドベル)	生涯学習センター 市民ホール	11/7	1回 無料	80	-	68
5	第49回ウェルシティ・ コンサート(出演:横須 賀シーサイドウインド オーケストラ)	生涯学習センター 市民ホール	3/27	1回 無料	80	-	92
合 計					205	120	204

* No. 4・5は横須賀市音楽協会協力講座、先着順。

* No. 5は座席の間隔を1m以上確保したうえで定員を超えて入場可能とした。



薬膳講座 (No.1)

ウェルシティ・コンサート (No.5)

(4) 市等共催事業

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	応募者数 (名)	最終受講 者数(名)
1	文化財講座 「横須賀製鉄所」	生涯学習センター 大学学習室	7/31	1回 700円	100	95	79
2	人権啓発講座「暮らしの 中の人権を考える」	生涯学習センター 第1学習室	6/3	1回 無料	20	-	32
3	人権啓発講座 「子どもと人権」	生涯学習センター 第1学習室	7/2~7/16	3回 無料	各回 30	-	延 123
4	歴史からみる人権講座	生涯学習センター 第1学習室	中止	-	-	-	-

5	人権セミナー「感染症の流行下での人権問題」	生涯学習センター第1学習室他	12/7～16	3回無料	各回 20	-	延 64
6	人権を考える講演会「自分らしく生きる方法」	生涯学習センター大学学習室	12/4	1回無料	100	-	116
7	生涯現役フォーラム2021	県立保健福祉大学	中止	-	-	-	-
8	文化的資産保護	-	通年	-	-	-	-
合 計					370	95	414

*応募が定員を超えた講座は会場のスペース等を勘案のうえ受講者を増やした。

*No. 1～6は市教育委員会生涯学習課共催事業。

*No. 2～6の応募方法は先着順受付。

*No. 7は横須賀市・ひくてあまたプロジェクト実行委員会主催による、シニア世代向けの各種企画講座。

*No. 8は市教育委員会生涯学習課・博物館の協力により、文化財関連の展示、まなびかんニュース掲載など周知活動を行い、文化的資産に対する保護意識の高揚と普及を図った。

《その他》

生涯現役プロジェクト「ラジオ体操」…毎週3回（月・水・金曜 午前8：40）

生涯学習センター5階エレベーターホール

*新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止していたラジオ体操は、コロナ禍および6階すこやかんが再開されることから、ラジオ体操会場の登録を更新せず、「ラジオ体操会場終了のお知らせ」を掲出した。



文化財講座（No.1）



人権を考える講演会（No.6）

Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターにおいて、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるよう利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加できるよう施設の効率的な管理運営を行った。

横須賀市より新規陽性者数等による「市施設の休止・再開方針」が示され、1回有料施設休館、図書室休室となった。

〈施設利用状況〉 令和3年4月1日～令和4年3月31日 開館：9時～22時

〔休館日〕

①年末年始 令和3年12月29日～令和4年1月3日（6日間）

②施設メンテナンス休館 令和3年4月22日、6月24日、8月26日、10月28日、12月28日、
令和4年2月24日（6日間）

〔開館時間短縮〕

①臨時休館 まなびの1Day 令和4年1月29日 17時～22時（5時間）

〔新型コロナウイルス感染拡大防止による休館等の状況〕

①まん延防止等重点措置（1回目） 令和3年5月12日～6月20日

・条件付き開館 令和3年5月12日～6月20日（40日間）

※20時以降の新規予約不可

②まん延防止等重点措置・緊急事態宣言（2回目） 令和3年7月22日～9月30日

・条件付き開館 令和3年7月22日～8月13日（23日間）

※20時以降の新規予約不可

・有料施設休館 令和3年8月14日～9月26日（44日間）

・条件付き開館 令和3年9月27日～9月30日（4日間）

※20時以降の新規予約不可

※9月27日～9月30日までは市民の利用に限る

・図書室休室 令和3年8月23日～9月23日（32日間）

※9月25日～9月30日までは市民の利用に限る（9月24日は図書室整理日）

③まん延防止等重点措置（3回目） 令和4年1月21日～3月21日

休館等なし

〈利用可能日数〉

310日／利用可能時間数：4,025時間（309日×13時間＋8時間）

市民ホールは311日／利用可能時間数：4,030時間（休館中9/4予約利用）

第3学習室は311日／利用可能時間数：4,027時間（休館中9/1予約利用）

(1) 有料施設

No	施設名	利用日数		利用時間数		利用件数（件）		利用者数（名）	
			利用率 （%）		利用率 （%）	R 3	R 2 R 1	R 3	R 2 R 1
1	大 学 習 室	214	69.0	1,259	31.3	309	142 307	19,400	8,487 27,655
2	市 民 ホ ー ル	203	65.3	870	21.6	296	153 441	6,950	3,727 14,882
3	第 1 学習室A	174	56.1	1,027	25.5	217	84 234	1,848	693 3,424
4	第 1 学習室B	180	58.1	1,080	26.8	235	84 228	3,941	1,354 6,821
5	第 2 学習室	150	48.4	638	15.9	181	86 204	3,075	1,320 4,934
6	第 3 学習室	183	58.8	714	17.7	237	151 376	2,116	1,303 4,161
7	音 楽 室	300	96.8	1,905	47.3	749	332 1,385	2,757	1,088 6,312
8	調 理 講 習 室	23	7.4	95	2.4	25	16 116	207	106 1,613
9	美 術 工 芸 室	144	46.5	658	16.3	162	125 337	1,729	1,320 3,697
10	和 室	139	44.8	564	14.0	189	125 366	1,179	770 2,626
11	ミーティングルーム	190	61.3	542	13.5	250	161 403	2,074	1,159 4,438
12	パソコン研修室	268	86.5	1,095	27.2	436	232 586	4,727	2,303 8,083
合 計		—	58.3	10,447	21.6	3,286	1,691 4,983	50,003	23,630 88,646

*横須賀市公共施設予約システム利用者登録数 108 名（生涯学習センター受付の今年度新規登録）

(2) 無料施設

No	施設名	利用可 能日数	利用者数 （名）	貸出者数 （名）	貸出冊数 （冊）	登録者数 （名）	レファレンスサービス件数(件)	
							所 蔵	事 項
1	図 書 室	316	21,721	14,328	36,076	90	2,013	4
2	情報コーナーパソコン	305	271	—	—	—	—	—
合 計		—	21,992	14,328	36,076	90	2,013	4

*図書室は、年末年始、毎月第4木曜日（祝日の場合は翌日）、8/23～9/23 を休室

*情報コーナーパソコンは、年末年始、施設メンテナンス日、更新アップデート日、8/14～9/26 を
利用停止

(3) 自習室の開放

- ・夏休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）

期間 7月17日～8月13日（28日間）

※8月29日までの予定を施設休館により短縮

利用者数 326人（前年度 中止）

- ・冬休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）

期間 12月18日～1月10日（12/28～1/3、12/21を除く16日間）

利用者数 131人（前年度 51人・17日間）

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設である生涯学習センターの効率的な運営や今後の円滑な事業の推進を図るため、以下の研修会等に参加すると共に、他機関との連携した事業の実施により職員の専門性の向上に努めた。

また、年7回内部の職員研修を行った。

令和3年度 外部会議及び生涯学習関係研修会等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	逸見地区地域運営協議会理事会	逸見行政センター	年間	逸見行政センター	正規職員
2	よこすか地域支え合い協議会	横須賀市役所	年間	横須賀市	正規職員
3	全市立学校・教育委員会合同防災訓練(電話連絡訓練)	生涯学習センター	5/12	横須賀市	正規職員
4	生涯学習センター指定管理者選考委員会公開プレゼンテーション	横須賀市役所	10/11	横須賀市	正規職員
5	生涯学習センター指定管理者選考委員会	消防庁舎	10/18	横須賀市	正規職員
6	ウェルシティ市民プラザ消防訓練	ウェルシティ市民プラザ	11/10	横須賀市	正規職員
7	企業・NPO・大学パートナーシップミーティング 2021in 横須賀三浦	ライブ配信	11/27	神奈川県・NPO 法人 YMCA コミュニティサポート	正規職員
8	横浜市教育委員会令和3年度生涯学習研修	横浜市社会教育コーナー	12/17	横浜市教育委員会	正規職員 契約職員
9	社会教育主事講習	ライブ配信	1/24～2/4	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	正規職員
10	横須賀手工芸協会理事会	生涯学習センター	3/12	横須賀手工芸協会	正規職員

令和3年度 財団内職員研修一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	学習室等の機材、Zoom 会議参加方法、危機管理対応に関する運営要領	生涯学習センター	4/22	横須賀市生涯学習財団	全職員
2	センター利用、熱中症対策、次期指定管理の選考	生涯学習センター	6/24	横須賀市生涯学習財団	全職員
3	事務連絡(休館等について)他	生涯学習センター	8/26	横須賀市生涯学習財団	全職員
4	個人情報保護について	生涯学習センター	10/28	横須賀市生涯学習財団	全職員
5	AED の使用、人権について 横須賀市の人権施策ほか	生涯学習センター	12/28	横須賀市生涯学習財団	全職員
6	横須賀市生涯学習財団の未来	生涯学習センター	2/24	横須賀市生涯学習財団	全職員
7	受付業務研修	生涯学習センター	3～4 月	横須賀市生涯学習財団	正規職員 契約職員

令和3年度 その他研修等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	地域における男女共同参画推進のための事業企画研修	オンデマンド配信	1/18～ 2/10	独立行政法人国立女性教育会館	正規職員
2	Instagram と Twitter を活用しよう	ライブ配信	2/9	鎌倉商工会議所・横須賀商工会議所	正規職員
3	公益法人業務支援セミナー	ライブ配信	3/3	(株)サクセス	正規職員 契約職員

3. その他の取り組み 【自主事業】

・FMブルー湘南番組

教育振興基本計画第3期実施計画（平成30～33年度）社会教育編において示された「社会教育施設相互の連携を図る」ことを受け、平成31年1月より図書館・博物館・美術館・生涯学習センターの周知啓発を進める広報番組を放送している。月1回ラジオ番組を実施した。

第4木曜日 14:40～約10分 社会教育施設連携ラジオ番組「まなび猫調査隊」

・まなびかん Twitter アカウントの運用

まなびかんの認知度の向上、事業の様子や成果の発信による学習成果の活用と適切な評価、まなびかんファンの獲得、広報ツールとしての発信力の向上を目的として、令和2年8月12日よりまなびかん公式 Twitter アカウントを運用している。まなびかんニュースに掲載するなどアカウントの周知を図り、事業や休館・休講情報を投稿した。

アカウントユーザー名【manabikan】

アカウント URL【<https://twitter.com/manabikan>】

収益（公益目的推進）事業

Ⅳ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸館 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設の貸館による収益を公益目的事業の財源収入とすることにより、公益目的事業の充実に努めた。

Ⅴ その他公益目的事業の推進に資する事業

1. 広報・物販事業 【自主事業】

組曲「横須賀」CD や三浦半島植物めぐり、頭の自由時間、横須賀人物往来など過去に作成した書籍等の販売を行った。

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年6月

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団